

権利譲渡承認申請書

(文書番号 ○○○○○)

令和 ○年○○月○○日

近畿地方整備局長 殿

申請者 譲り渡そうとする者

住所 ○○県○○市○○町○丁目○番地

氏名 ○○ ○○

譲り受けようとする者

住所 ××県××市××町×丁目×番地

氏名 ×× ××

次のとおり河川法第34条の承認を申請します。

1. 河川の名称
2. 譲渡しようとする権利の内容
3. 許可等の年月日及び番号
4. 許可等の内容及び条件の概要

連絡先 電話番号 06-XXX-XXXX

担当者 河川課工事係

近畿太郎

備考

1. 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
2. 「第 条」の箇所には、根拠条文を記載すること。

参考

1. 申請書を提出するときの年月日を記載し、申請者が法人等であって文書番号による整理がされているときは文書番号も併記して下さい。
2. 公共団体または法人等についても字〇番地まで明確に記載して下さい。
3. 公共団体又は法人である場合は、その公共団体または、法人の名称及び代表者の氏名を記載して下さい。
(申請者は譲渡人と譲受人が連名で行わなければなりません。)
4. 当事者が国又は国とみなされる者である場合には河川管理者との協議が成立することをもちて承認があったものとみなされます。(河川法第95条)
5. 河川名、譲渡しようとする権利の内容、許可の年月日及び番号等については許可(同意)書に記載されている事項を記入して下さい。

解説

売買や贈与などによって河川法第23条から第25条の許可に基づく権利を譲渡しようとする場合は、河川法第34条に基づき河川管理者による承認を受けなければ、権利を譲渡することができません。

【様式第12の記載方法】許可書に記載されている事項を記入してください。

1. 河川の名称 円山川水系〇〇川
2. 譲渡しようとする権利の内容 河川法第〇〇条に基づく〇〇の土地の占有
3. 許可等の年月日及び番号 令和〇年〇月〇日付け国近整豊河管河占第〇号
4. 許可等の内容及び条件の概要 許可書「2. 占有の目的及び様態」
「3. 場所」、「4. 占有面積」などを記載

※本記載要領の1枚目をご提出いただく指定様式です。

2枚目は提出不要です。

【その他必要書類】※指定様式はございません。

- 売買、交換、贈与など権利を譲渡したことを証明する書類 (例) 不動産売買契約書
- 譲渡の理由及び譲渡しようとする年月日を記載した書面 (例) 譲渡理由書
- 譲受人の事業の計画の概要を記載した図書 (占有する目的がわかる書類)
- その他参考となるべき事項を記載した図書 (例) 位置図、平面図、最新の現地写真
- 前回許可書の全頁の写し